

## 社会資本の整備

沖縄総合事務局では、道路、港湾、空港などの生活や産業を支える社会資本の整備に取り組んでいます。これらの主な取組について紹介します。

なお詳細は、開発建設部ホームページ(<http://www.ogb.go.jp/kaiken>)をご覧ください。

また、各事業の概要図等は、「令和2年度 開発建設部所管予算・主要事業」

([http://www.ogb.go.jp/-/media/Files/OGB/Kaiken/kyoku/kisya/yosan/PDF\\_R020331\\_R2\\_yosan\\_2.pdf?la=ja-JP&hash=E2BDE118DD492CFCE75F17072288EC6FC849E5BD](http://www.ogb.go.jp/-/media/Files/OGB/Kaiken/kyoku/kisya/yosan/PDF_R020331_R2_yosan_2.pdf?la=ja-JP&hash=E2BDE118DD492CFCE75F17072288EC6FC849E5BD)) をご覧ください。

以下の事業名等をクリックすると個別説明ページに移動します。

(治水)

[ダムの管理](#)

(道路)

<a href="#">那覇空港自動車道 一般国道506号 小禄道路</a>	<a href="#">一般国道58号 名護東道路</a>
<a href="#">一般国道58号 浦添拡幅</a>	<a href="#">一般国道329号 与那原バイパス</a>
<a href="#">一般国道329号 南風原バイパス</a>	<a href="#">一般国道58号 沖縄58号交通安全対策 (許田地区交通安全対策事業)</a>
<a href="#">主要地方道 南風原知念線 (地域高規格道路 南部東道路)</a>	

(港湾)

<a href="#">那覇港国際クルーズ拠点整備事業</a>	<a href="#">那覇湾予防保全事業</a>	<a href="#">中城港湾予防保全事業</a>
<a href="#">平良港 複合一貫輸送ターミナル改良事業</a>	<a href="#">平良港 国際クルーズ拠点整備事業</a>	<a href="#">石垣港新港地区旅客船ターミナル整備事業</a>
<a href="#">竹富南航路整備事業</a>		

(空港)

<a href="#">那覇空港滑走路改良事業</a>	<a href="#">那覇空港国際線ターミナル地域再編事業</a>
-----------------------------	------------------------------------

(公園)

<a href="#">国営沖縄記念公園 (海洋博覧会地区)</a>	<a href="#">国営沖縄記念公園 (首里城地区)</a>
------------------------------------	----------------------------------

(住宅)

<a href="#">地域居住機能再生推進事業 (那覇地区)</a>
-------------------------------------

(官庁営繕)

<a href="#">那覇第2地方合同庁舎 (3号館)</a>
----------------------------------

(治水)

<u>ダムの管理</u> <u>～継続事業～</u>	
(概要)	直轄事業
沖縄本島における直轄管理ダムは、現在9ダム（福地ダム、新川ダム、安波ダム、普久川ダム、辺野喜ダム、漢那ダム、羽地ダム、大保ダム、金武ダム）を運用中です。ダム施設及びその周辺については、施設の維持管理を行うとともに、老朽化した設備の補修などを計画的に行い、施設の長寿命化を図っています。また、環境保全対策や、ダムツーリズムを通じた地域活性化に取り組んでいます。	
R2当初：25.2億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部河川課（Tel：098-866-1911）（直）

(道路)

<u>那覇空港自動車道 一般国道506号 小禄道路</u> <u>～継続事業～</u>	
(概要)	直轄事業
沖縄自動車道、南風原道路、豊見城東道路と一体となって本島北部及び中南部から那覇空港間の定時性、高速性を確保するとともに都市部の交通混雑の緩和と沿道環境の改善を図ることを目的とする道路です。	
R2当初：122.0億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部道路建設課（Tel：098-866-1914）（直）

<u>一般国道58号 名護東道路</u> <u>～継続事業～</u>	
(概要)	直轄事業
本道路は、高規格幹線道路である沖縄自動車道と、地方拠点都市地域にも指定された北部広域市町村圏（12市町村）の中心都市である名護市を結び、那覇空港や那覇港などの広域交流拠点とをネットワーク化することにより、北部地域の活性化を支援するとともに、名護市街地の渋滞緩和を図ることを目的とする道路です。	
R2当初：79.2億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部道路建設課（Tel：098-866-1914）（直）

[先頭に戻る](#)

一般国道58号 浦添拡幅

～継続事業～

(概要)	直轄事業
<p>一般国道58号の浦添市城間～那覇市安謝間について慢性的な交通混雑が発生し、幹線道路としての機能が低下している状況であることから、現状の6車線から8車線に拡幅することにより、交通混雑の緩和と沿道環境の改善を図ることを目的とする道路です。</p>	
R2当初：41.4億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部道路建設課 (Tel：098-866-1914) (直)

一般国道329号 与那原バイパス

～継続事業～

(概要)	直轄事業
<p>一般国道329号の与那原町周辺の交通混雑の緩和と沿道環境の改善を図るとともに、那覇市へのアクセス強化など幹線道路網の形成を目的とする道路です。</p>	
R2当初：17.4億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部道路建設課 (Tel：098-866-1914) (直)

一般国道329号 南風原バイパス

～継続事業～

(概要)	直轄事業
<p>一般国道329号の南風原町から那覇市間の交通混雑の緩和と沿道環境の改善を図るとともに、那覇空港自動車道、那覇東バイパス、与那原バイパス、都計道真地・久茂地線と一体となった幹線道路網の形成を目的とする道路です。</p>	
R2当初：14.2億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部道路建設課 (Tel：098-866-1914) (直)

[先頭に戻る](#)

一般国道58号 交通安全対策  
 (許田地区交通安全対策事業)  
 ～継続事業～

(概要)	直轄事業
<p>当該箇所は、沖縄県の観光入込客数の増加に伴いレンタカーの需要も増大したため道の駅「許田」の入込客数も増加傾向にあり、道の駅「許田」の駐車容量が不足し観光シーズンでは、施設内は元より施設流入箇所での混雑も発生しています。</p> <p>本事業では、国道58号を改修し上り車線側に新たな駐車スペースを設け駐車容量不足の解消を図ります。また、現信号交差点を閉鎖する事により道の駅「許田」への施設流入箇所での混雑の解消を図ります。</p>	
R2当初：13.8億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部道路管理課 (Tel：098-866-1915) (直)

主要地方道 南風原知念線  
 (地域高規格道路 南部東道路)  
 ～継続事業～

(概要)	補助事業
<p>南部東道路は、高規格幹線道路である那覇空港自動車道と一体となり連結機能や地域住民に県都那覇市及び那覇空港、那覇港等へのアクセス向上に伴う都市的サービスを提供する連携機能等に資する約11kmの地域高規格道路です。</p> <p>南風原町字喜屋武から南城市玉城字垣花間の7.4kmは、沖縄本島南部地域における産業及び観光の振興や医療支援等を目的とした事業です。</p>	
R2当初：29.0億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部道路建設課 (Tel：098-866-1914) (直)

(港湾)

那覇港国際クルーズ拠点整備事業  
 ～継続事業～

(概要)	直轄事業
<p>国際クルーズ拠点の形成に伴う外航クルーズ船の寄港増加に対応するため、那覇港新港ふ頭地区において、旅客船ターミナルの整備を行います。</p>	
R2当初：59.8億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課 (Tel：098-866-1906) (直)

[先頭に戻る](#)

那覇港予防保全事業

～継続事業～

(概要)

直轄事業

那覇港臨港道路（港湾1号線）は、背後圏への港湾貨物の円滑な輸送を確保するため整備されており、物流の効率化を図るとともに、国道や県道との連携により、港湾周辺の主要幹線道路の混雑緩和にも寄与しております。

臨港道路（港湾1号線）の泊大橋は、整備後30年以上が経過し老朽化が著しいことから、橋脚の補強を行います。

R2当初：14.6億円

問い合わせ先 沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課（Tel：098-866-1906）（直）

中城湾港予防保全事業

～新規事業～

(概要)

直轄事業

中城湾港新港地区は、沖縄本島東海岸の物流・産業の拠点となる流通加工港湾として位置付けられております。東ふ頭において、供用後、度重なる高波浪等により土留部の崩壊が懸念される岸壁（水深11m）および港湾施設用地と、埋没した泊地（水深11m）の安全性の確保が求められており、改良工事を行います。

R2当初：20.0億円

問い合わせ先 沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課（Tel：098-866-1906）（直）

平良港 複合一貫輸送ターミナル改良事業

～継続事業～

(概要)

直轄事業

宮古圏域の安定的な海上輸送の確保及び非効率な荷役形態の改善、大規模地震時の物資輸送に対応するため、複合一貫輸送ターミナル改良と合わせ岸壁の耐震化を行います。平成29年12月に岸壁一部を暫定供用しています。

R2当初：11.4億円

問い合わせ先 沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課（Tel：098-866-1906）（直）

[先頭に戻る](#)

平良港 国際クルーズ拠点整備事業

～継続事業～

(概要)	直轄事業
<p>沖縄に寄港するクルーズ船は年々大型化かつ寄港数が増加し、アジアのクルーズ需要は著しく高まっています。</p> <p>国際クルーズ拠点の形成に伴う東アジアを周遊するクルーズ船の寄港需要の増加に対応するため、平良港漲水地区において、港湾施設の整備を行います。</p>	
R 2 当初：6. 5 億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課 (Tel : 098-866-1906) (直)

石垣港新港地区旅客船ターミナル整備事業

～継続事業～

(概要)	直轄事業
<p>石垣港は、国内外から大型旅客船が寄港し、石垣市をはじめとする八重山地域の観光産業に大きく貢献しています。</p> <p>旅客船ターミナルを整備することにより、安全・安心及び効率性を確保しつつ、国際交流拠点としての機能向上を図ります。</p> <p>平成30年4月21日に暫定供用(水深9m、岸壁延長295m)され、完成に向け引き続き整備を推進します。</p>	
R 2 当初：24. 9 億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課 (Tel : 098-866-1906) (直)

竹富南航路整備事業

～継続事業～

(概要)	直轄事業
<p>八重山圏域における拠点港である石垣島と周辺離島を結ぶ唯一の海上交通路である竹富南航路は、地域住民や来訪者が日常的に利用する航路です。</p> <p>竹富南航路(開発保全航路)の指定範囲の追加を平成23年度に行い、現在、航路の拡幅及び整備を行っています。</p>	
R 2 当初：3. 9 億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課 (Tel : 098-866-1906) (直)

[先頭に戻る](#)

(空港)

那覇空港滑走路改良事業 ～新規事業～	
(概要)	直轄事業
<p>那覇空港は、航空輸送網の拠点となる空港であり、年間の発着回数は16.4万回、旅客数は2155万人となっている。*</p> <p>那覇空港の滑走路Aは、改良整備後15年以上が経過し、老朽化していることから、滑走路舗装の改良を実施します。</p> <p>※空港管理状況調書（国土交通省）平成30年度実績値</p>	
R2当初：10.0億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部空港整備課（TEL：098-866-1921）（直）

那覇空港国際線ターミナル地域再編事業 ～継続事業～	
(概要)	直轄事業
<p>那覇空港では国際航空需要の増加に伴う施設の狭隘化・老朽化に対応するため、国際線ターミナル地域再編整備を平成21年度より実施しており、平成31年3月に際内連結ターミナル施設の供用が開始されました。</p> <p>令和2年度は、引き続き那覇空港の利便性向上のため、高架道路の延伸及びエプロンの新設を実施します。</p>	
R2当初：6.4億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部空港整備課（TEL：098-866-1921）（直）

(公園)

国営沖縄記念公園〔海洋博覧会地区〕 ～継続事業～	
(概要)	直轄事業
<p>海洋博覧会地区は、沖縄国際海洋博覧会（昭和50年）を記念する公園として、「沖縄にふさわしい公園とするとともに、沖縄の持続的な観光振興の中核となる公園とする」、「日本だけでなく外国人の人々にも利用される公園とする」等を基本方針に整備を進めています。</p> <p>当該地区は、大人気の沖縄美ら海水族館をはじめ、イルカショーや熱帯ドリームセンターなど、様々な施設があり、沖縄の観光拠点の1つとして大きな役割を担っています。</p>	
R2当初：公園整備 17.3億円（首里城地区含む） 公園維持管理 18.3億円（首里城地区含む）	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部建設産業・地方整備課（TEL：098-866-1910）（直）

[先頭に戻る](#)



国営沖縄記念公園〔首里城地区〕 ～継続事業～	
(概要)	直轄事業
<p>首里城地区は、沖縄の復帰を記念する事業の一環として、「貴重な国民文化遺産の回復」、「新たな県民文化の創出」、「伝統技術の継承と発展」、「歴史的風土探訪の場の形成」を目的に復元整備を行ってきましたが、令和元年10月の火災により首里城正殿等が焼失したことを受け、焼失した首里城の復元を進めていきます。</p> <p>当該地区は、歴史・文化の拠点となるとともに、沖縄の観光拠点の1つとして大きな役割を担っています。</p>	
R2当初：公園整備 17.3億円（海洋博覧会地区含む） 公園維持管理 18.3億円（海洋博覧会地区含む）	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部建設産業・地方整備課（Tel：098-866-1910）（直）

(住宅)

地域居住機能再生推進事業（那覇地区） ～継続事業～	
(概要)	補助事業
<p>那覇市石嶺市営住宅（昭和44年築）、大名市営住宅（昭和49年築）、宇栄原市営住宅（昭和40年築）、農連市場地区市営住宅（仮称）（令和2年度築）及び沖縄県住宅供給公社当蔵賃貸住宅（昭和43年築）、小禄賃貸住宅（昭和43年築）合計2,967戸について、関係団体と連携を図りつつ、順次建替事業等を行います。</p>	
R2当初：13.2億円	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部建設産業・地方整備課（Tel：098-866-1910）（直）

(官庁営繕)

那覇第2地方合同庁舎（3号館） ～継続事業～	
(概要)	直轄事業
<p>大規模災害の発生に備え、地域と連携した防災拠点として、那覇第2地方合同庁舎（3号館）を整備します。</p> <p>本庁舎の整備により、入居予定官署が現在使用している庁舎の耐震性能不足や施設の分散等の解消を図ります。</p> <p>さらに、災害応急対策に従事する气象台等の官署を那覇新都心地区に集約することで災害発生時の連携を強化し、災害に強い地域づくりを支援するとともに、市と連携し、地域の個性を尊重した魅力あるまちづくりに貢献します。</p> <p>また、耐震性能が不足している沖縄総合事務局南部国道事務所を一体的に整備し、防災機能の強化を図ります。</p>	
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部営繕課（Tel：098-866-1916）（直）

[先頭に戻る](#)